



2026年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 株式会社タカヨシホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9259 URL <https://takayoshi-inc.com/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 黒田 智也
 問合せ先責任者（役職名） 管理本部長（氏名） 串田 覚（TEL）043(276)7007
 半期報告書提出予定日 2026年5月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年10月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期中間期	4,020	△1.0	517	12.0	517	13.2	280	41.8
2025年9月期中間期	4,062	—	462	—	456	—	197	—

(注) 包括利益 2026年9月期中間期 284百万円(42.0%) 2025年9月期中間期 200百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期中間期	49.91	—
2025年9月期中間期	35.20	—

(注) 1. 当社は2024年9月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2025年9月期中間期の対前年中間期増減率の数値については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しない為記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期中間期	6,565	—	3,352	—	51.1	—
2025年9月期	6,061	—	3,236	—	53.4	—

(参考) 自己資本 2026年9月期中間期 3,352百万円 2025年9月期 3,236百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年9月期	—	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,800	△2.3	1,000	9.5	970	7.0	520	29.4	92.68

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2025年9月30日現在の発行済株式数（自社株式を除く）を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年9月期中間期	5,610,500株	2025年9月期	5,610,500株
2026年9月期中間期	71株	2025年9月期	71株
2026年9月期中間期	5,610,429株	2025年9月期中間期	5,610,429株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における日本経済は雇用や所得環境の改善が進み、緩やかな回復基調にある一方、主要国による通商政策の影響や中東情勢など地政学リスクの高まりにより、世界経済の不確実性が高まってきております。

このような環境のもと、「地域を結ぶ直売広場」をコンセプトとした運営店舗「わくわく広場」は、「地域の食のセレクトショップ」として、近隣生産者の積極的な開拓や新規出店、自社物流の強化に努め、事業規模の拡大に取り組んでおります。

これらの取組みにより、当中間連結会計期間において、当社の重要な経営指標である流通総額(店舗におけるレジ通過額のほか、値札シールの販売代金や不動産賃貸収入等を含む総額の全体売上高)は12,937,553千円となりました。店舗における販売商品の種類別割合は、弁当・惣菜・パン類が約30%、加工品等が29%、野菜・果実等が約28%、その他が約13%となっております。

また、当中間連結会計期間において、24店舗の新規出店と10店舗の閉鎖を行い、当中間連結会計期間末時点の店舗数は196店舗となりました。さらに、生産者の登録件数拡大に取り組み、登録生産者数は前事業年度末より1,142件増加し35,048件となりました。今後も、地元のおいしい食品が集まる「地域の食のセレクトショップ」を実現してまいります。

以上の結果、営業収益は4,020,474千円(前年同期比1.0%減)、営業利益は517,277千円(前年同期比12.0%増)、経常利益は517,059千円(前年同期比13.2%増)となり、親会社株主に帰属する中間純利益は280,025千円(前年同期比41.8%増)となりました。

なお、当社事業は単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ、503,874千円増加し、6,565,518千円となりました。これは主に現金及び預金が313,305千円、売掛金が131,655千円増加したことなどによるものです。

b. 負債

当中間連結会計期間末における負債総額は、前連結会計年度末と比べ、387,729千円増加し、3,212,819千円となりました。これは主に、短期借入金が200,000千円、買掛金が121,216千円増加したことなどによるものです。

c. 純資産

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、116,145千円増加し、3,352,699千円となりました。これは主に利益剰余金が111,712千円増加したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前中間連結会計年度末と比べ、394,064千円増加し、1,929,813千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりです。

a. 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は、前中間連結会計期間と比べ、110,891千円増加し、560,702千円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が149,136千円増加したことなどによるものであります。

b. 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は、前中間連結会計期間と比べ、47,741千円増加し、228,853千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が32,346千円増加したことなどによるものであります。

c. 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は、前中間連結会計期間と比べ、1,679,073千円減少し、18,543千円となりました。これは主に、短期借入金の純増額が750,000千円増加、長期借入金の返済による支出が1,085,728千円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年9月期の業績予想につきましては、2025年11月10日に公表いたしました業績予想から変更はございません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,616,508	1,929,813
売掛金	1,082,346	1,214,002
棚卸資産	86,540	87,945
その他	109,000	128,210
流動資産合計	2,894,396	3,359,971
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,193,430	1,240,887
その他(純額)	892,794	878,439
有形固定資産合計	2,086,224	2,119,327
無形固定資産	260,009	243,583
投資その他の資産		
敷金及び保証金	643,751	669,904
その他	177,262	172,732
投資その他の資産合計	821,014	842,637
固定資産合計	3,167,248	3,205,547
資産合計	6,061,644	6,565,518
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,660,067	1,781,284
短期借入金	-	200,000
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払法人税等	95,657	205,554
賞与引当金	24,770	28,020
その他	348,450	345,948
流動負債合計	2,228,941	2,660,804
固定負債		
長期借入金	183,346	133,348
資産除去債務	315,876	324,912
その他	96,926	93,755
固定負債合計	596,148	552,015
負債合計	2,825,090	3,212,819

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,044	696,044
資本剰余金	646,044	646,044
利益剰余金	1,880,892	1,992,604
株主資本合計	3,222,981	3,334,693
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,572	18,005
その他の包括利益累計額合計	13,572	18,005
純資産合計	3,236,554	3,352,699
負債純資産合計	6,061,644	6,565,518

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
営業収益	4,062,606	4,020,474
売上高	3,950,446	3,917,080
売上原価	214,000	221,623
売上総利益	3,736,445	3,695,456
営業収入		
不動産賃貸収入	112,160	103,393
営業収入合計	112,160	103,393
営業総利益	3,848,605	3,798,850
販売費及び一般管理費	3,386,552	3,281,573
営業利益	462,053	517,277
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,485	1,853
雑収入	308	402
営業外収益合計	1,794	2,256
営業外費用		
支払利息	6,892	2,473
営業外費用合計	6,892	2,473
経常利益	456,955	517,059
特別利益		
固定資産売却益	2,551	730
特別利益合計	2,551	730
特別損失		
固定資産除却損	98,868	35,363
店舗閉鎖損失	39,099	11,750
特別損失合計	137,967	47,114
税金等調整前中間純利益	321,539	470,675
法人税等	124,064	190,650
中間純利益	197,474	280,025
親会社株主に帰属する中間純利益	197,474	280,025

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
中間純利益	197,474	280,025
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,828	4,432
その他の包括利益合計	2,828	4,432
中間包括利益	200,302	284,458
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	200,302	284,458

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	321,539	470,675
減価償却費	132,774	131,640
長期前払費用償却額	8,785	13,211
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,547	3,250
受取利息及び受取配当金	△1,485	△1,853
支払利息	6,892	2,473
固定資産売却益	△2,551	△730
固定資産除却損	98,868	35,363
資産除去債務履行差額(△は益)	32,478	16,180
店舗閉鎖損失	39,099	11,750
売上債権の増減額(△は増加)	△147,006	△131,655
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,164	△1,404
立替金の増減額(△は増加)	△93	10
仕入債務の増減額(△は減少)	147,638	121,216
未払金の増減額(△は減少)	△590	△22,874
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△30,805	487
未払消費税等の増減額(△は減少)	△36,698	△10,799
前受金の増減額(△は減少)	△59	△1,019
未払費用の増減額(△は減少)	12,574	6,658
その他	8,984	6,583
小計	585,726	649,164
利息及び配当金の受取額	1,485	1,853
利息の支払額	△7,625	△2,473
退店違約金等の支払額	△14,969	△4,316
法人税等の支払額	△117,213	△100,618
法人税等の還付額	2,407	17,092
営業活動によるキャッシュ・フロー	449,811	560,702
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△112,353	△144,700
有形固定資産の売却による収入	4,207	904
敷金及び保証金の差入による支出	△23,098	△47,155
敷金及び保証金の回収による収入	4,531	21,002
資産除去債務の履行による支出	△50,731	△51,591
その他	△3,665	△7,312
投資活動によるキャッシュ・フロー	△181,111	△228,853

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△550,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△1,135,726	△49,998
配当金の支払額	-	△168,312
リース債務の返済による支出	△437	△232
設備関係割賦債務の返済による支出	△11,453	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,697,617	△18,543
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,428,917	313,305
現金及び現金同等物の期首残高	2,964,667	1,616,508
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,535,749	1,929,813

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社の事業セグメントは、シェアショップ事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。